

# 研究成果情報

令和3年度

かき「刀根早生」の母枝先端切り返しによる果実肥大促進技術		
[要約] かき「 <u>刀根早生</u> 」において長さ 20cm 以上の <u>母枝の先端2芽を切り返す</u> と、果重及び2L以上の比率が増加する。第1新梢は徒長しないため、次年度の母枝を確保しやすい。		
新潟県農業総合研究所佐渡農業技術センター	連絡先	TEL 0259-63-4102 FAX 0259-63-3972

## [背景・ねらい]

佐渡島内かき産地の販売戦略として大玉生産があり、先行販売される「刀根早生」では特に重要な課題となっている。しかし、重点対策である摘らいの作業期間は満開 14 日前～5日前頃の約 10 日間と限られ、労力確保や適期作業の実施が困難である。そこで摘らいと作業時期が異なり、果実肥大促進効果が期待できる母枝先端切り返し技術の効果を示し、大玉生産を促進する。

## [内容]

- 1 長さ 20cm 以上の母枝を新たな先端となる第3芽に近い位置で切り返す(図1)。
- 2 切り返す芽数は2芽であり、1芽では果重が低下する(図2)。
- 3 切り返しにより果重及び2L以上の比率は増加する。障害発生、果実品質への影響は認められない(表)。
- 4 切り返しても第1新梢が母枝より長くなることはほとんどなく、翌年の母枝として活用できる(表)。
- 5 慣行栽培と同等の収量を得るには母枝を1割程度多く残す必要があり、切り返し等含む一定作業時間は増加するが、摘らいする蕾の数は2割少なくなるため、摘らい作業時間は減少する(データ省略)。

## [導入効果]

大玉生産が促進され、所得の向上及び高位安定化が見込まれる。

## [導入対象]

かき「刀根早生」生産者

## [留意点]

- 1 令和元～2年度に、佐渡農業技術センター「刀根早生」2樹(高接ぎ 31 年目、平核無中間台各 38 及び 43 年生、令和2年現在)を用いて試験した結果である。
- 2 切り返す芽数が3芽では、一定の収量を得るために必要な母枝数が大幅に増加し、作業性や果実品質の低下が懸念される。
- 3 長さ 10～20cm 未満の母枝では切り返しによる果重の増加はみられず、一定の収量を得るために必要な母枝数が大幅に増加し作業性や果実品質の低下が懸念されるため、切り返しはしない。

[具体的データ]

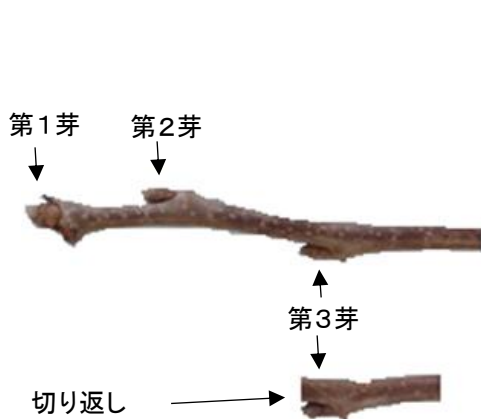


図1 母枝先端の2芽切り返し

注 母枝長 20~30cm。

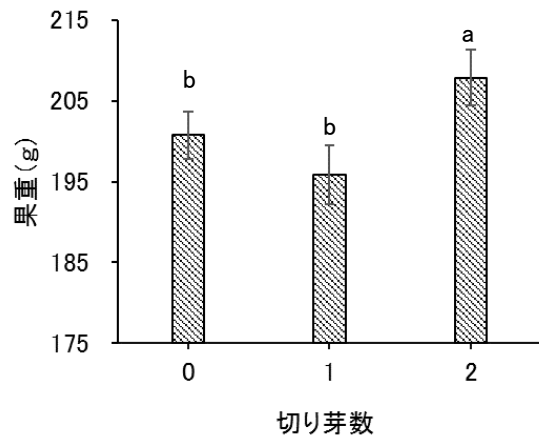


図2 切り芽数別果重(令和2年)

注1 エラーバーは標準誤差。

注2 母枝長 20~30cm。

注3 異なるアルファベット間に5%水準で有意差あり。

表 年次別、切り芽数別の果実肥大・品質、新梢伸長状況(令和元~2年)

年次	切り芽数	果重 (g)	階級別割合 (%)			II型障害 発生度	果頂 カラーチャート値	へタ (Brix%)	糖度 (Brix%)	硬度 (lbs)	第1新梢長/母枝長 (%)
			2L以上	L	M						
令和元年	0	224	60.0	27.5	12.5	17.4	5.4	4.4	14.8	5.5	115.0
	2	243	91.7	8.3	0.0	19.8	5.1	3.9	14.6	6.8	79.7
令和2年	0	202	8.1	77.4	17.0	32.5	5.2	3.8	14.3	8.0	84.8
	2	210	27.2	54.1	18.8	42.7	5.4	3.7	14.2	7.5	82.6
平均	0	213	34.1	52.4	14.8	24.9	5.3	4.1	14.5	6.8	99.9
	2	227	59.4	31.2	9.4	31.3	5.2	3.8	14.4	7.2	81.1
		*	*	n. s.	n. s.	n. s.	n. s.	n. s.	n. s.	n. s.	n. s.

注1 令和元年は母枝長20~25cm、令和2年は母枝長20~30cm。

注2 II型障害: 果頂部十字型汚損果(バツテン果)の一種。  
発生度 =  $\sum(\text{程度別障害果実数} \times \text{指数}) \div (\text{調査果実数} \times 4) \times 100$   
障害程度は正常(0)~甚(4)

注3 果実カラーチャート、カキ、平核無(0~8)を使用

注4 表中の\*は5%水準で有意差あり、n. s.は有意差なし。

[その他]

研究課題名: 1 佐渡の地域条件に適合した園芸作物の安定生産及び生産性向上技術の確立

2 佐渡のブランド産地を支援・形成する園芸作物の高位安定生産技術の確立

予算区分: 県単経常

研究期間: 1 令和元年度 2 令和2年度

発表論文等: なし